

大館鳳鳴 CAN-DO リスト (R7年度)

秋田県立大館鳳鳴高等学校

年 組 番 氏 名

＜高等学校卒業時の学習到達目標＞

○英語を聞いたり読んだりして、複数の情報や考えなどを的確に理解することができる。 ○英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝え合うことができる。

＜第3学年の学習到達目標＞ 外国語への理解を深めるとともに、日常的な話題や社会的な話題について要点を正確に理解し、自分の考えを論理的に伝え合うことができる。

＜第2学年の学習到達目標＞ 外国語への理解を深めるとともに、日常的な話題や社会的な話題について要点を的確に理解し、適切に伝え合うことができる。

＜第1学年の学習到達目標＞ 外国語への理解を深めるとともに、目的や場面、状況に応じて、学んだ知識を適切に活用できる。

期間	1年	2年	3年
到達目標	CEFR(A1) 英語検定（3級～準2級） GTEC（270～689）	CEFR(A2) 英語検定（準2級～2級） GTEC（690～959）	CEFR(B1) 英語検定（2級以上） GTEC（960～1189）
聞くこと	□ ゆっくり話されれば興味・関心のある話題や日常生活の身近な話題に関する話を理解することができる。 【評価方法】活動の観察、リスニングテスト □ やや細かい指示を含むクラスルームイングリッシュを理解することができる。 【評価方法】活動の観察 □ 場面や状況、相手の身振りや表情などを踏まえて、話し手の意図を把握することができる。 【評価方法】活動の観察	□ 平易な英語で話されれば、社会問題などに関する他者の意見の要点を理解することができる。 【評価方法】リスニングテスト □ 広告や天気予報など、短めの文を聞き、必要な情報を取り出すことができる。 【評価方法】リスニングテスト □ 興味・関心のある話題や日常生活の身近な話題に関するまとまりのある文章を理解し、必要な情報を取り出すことができる。 【評価方法】活動の観察	□ 複数の段落から成るまとまった内容の文について、要点を正確に理解することができる。 【評価方法】リスニングテスト、定期考査 □ テレビやラジオのニュースなどについて、一度聞いて、その概要を把握することができる。 【評価方法】リスニングテスト、定期考査 □ 図表やグラフを用いて行われるスピーチやプレゼンテーションを理解することができる。 【評価方法】リスニングテスト、定期考査
読むこと	□ 単純な構文で書かれた教科書の大まかな内容を理解することができる。 【評価方法】活動の観察、定期考査 □ スケジュールや看板など、身の回りで使用されている英語を理解することができる。 【評価方法】活動の観察、ワークシート □ 物語などをアクセントやイントネーションに注意しながら、聞き手に伝わるように音読することができる。 【評価方法】活動の観察	□ つながりを示す語句に注意しながら、教科書のパラグラフなどの要点や、全体の流れを適切に理解することができる。 【評価方法】活動の観察、定期考査 □ 簡単な内容であれば、まとまった文章をすばやく読み、必要な情報を取り出すことができる。 【評価方法】活動の観察、ワークシート □ 教科書の大まかな内容を理解し、展開を意識しながら聞き手に伝わるように音読することができる。 【評価方法】活動の観察、定期考査	□ 大学入試問題などに見られる社会性の高い分野について、注釈なしで要点を正確に理解することができる。 【評価方法】活動の観察、定期考査 □ 英字新聞や雑誌を読んで、社会的な出来事に関する記事を理解することができる。 【評価方法】活動の観察、ワークシート □ 複数のパラグラフ間のつながりや文章全体の構成を考えながら、教科書の内容を理解することができる。 【評価方法】活動の観察、定期考査
話すこと（やり取り）	□ 読んだ内容について相手の意見や感想に質疑応答することができる。 【評価方法】活動の観察 □ 日常生活の身近な話題について、簡単な表現を用いて質疑応答することができる。 【評価方法】活動の観察 □ 買い物や予約など、生活上必要と思われる表現を実際に活用することができる。 【評価方法】ロールプレイ	□ 身近な話題について、賛成・反対の立場をはっきりさせて自分の考えを述べ、相手と意見を交換することができる。 【評価方法】ディベート、活動の観察 □ 身近な話題について質問したり、コメントをしたりして積極的に会話を続けることができる。 【評価方法】インタビュー、活動の観察 □ 基本的な表現を使って、相手の意見や感想に質疑応答することができる。 【評価方法】活動の観察	□ 社会問題等について、即興で意見を交換し、考えを深化させることができる。 【評価方法】活動の観察 □ 聞いたり読んだりした内容について、情報や意見を交換し、新たな問題の発見、解決につなげることができる。 【評価方法】ディスカッション、活動の観察 □ 図表やグラフを用いて行われるスピーチやプレゼンテーションを聞いて、内容に関する質疑応答をすることができる。 【評価方法】インタビュー、活動の観察
話すこと（発表）	□ 読んだ内容について、自分の意見や感想とその理由を簡単に述べることができる。 【評価方法】レポーティング □ 日常生活の身近な話題について、英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさに注意しながら話すことができる。 【評価方法】Show&Tell、スピーチ □ 買い物や予約など、生活上必要と思われる表現を実際に活用することができる。 【評価方法】ロールプレイ	□ 興味・関心のあることについて、自分の意見やその理由を示しながらまとまりのある内容を話すことができる。 【評価方法】スピーチ □ 身近な話題について、論理性に注意してメモやキーワードを頼りにしながら、まとまりのある内容を伝えることができる。 【評価方法】活動の観察 □ 印象に残った出来事などについて、簡潔に即興で話すことができる。 【評価方法】活動の観察	□ 社会問題等に関する相手の見解に対して、賛成・反対の立場をはっきりさせて自分の考えを論理的に述べることができる。 【評価方法】ディベート □ 聞いたり読んだりした内容について、その要旨を自分の言葉で他に紹介することができる。 【評価方法】リテリング □ 自分の住む地域の特徴や日本の文化などについて具体的に説明するとともに、自分の意見を加えて話すことができる。 【評価方法】プレゼンテーション
書くこと	□ 教科書等の説明文や評論を読み、それに対する意見や感想を短い英文で書くことができる。 【評価方法】ワークシート、定期考査 □ 教科書に出てきた表現を組み合わせたたり、置き換えたりして、自分の考えを書くことができる。 【評価方法】ワークシート □ 日常生活の身近な話題について、情報の要点や自分の考えなどを簡単に書くことができる。 【評価方法】定期考査	□ 教科書の物語やエッセイを読み、全体の流れを適切な文章構成でまとめ、書くことができる。 【評価方法】ワークシート、定期考査 □ 日常生活で交わされる会話や情報のやり取りを書き取ることができる。 【評価方法】ワークシート、定期考査 □ 印象に残った出来事などについて、簡単な接続詞を使用して文章を書くことができる。 【評価方法】自己表現活動	□ 社会問題等に関する相手の見解に対して、賛成・反対の立場をはっきりさせて論理的に自分の考えを書くことができる。 【評価方法】自己表現活動、定期考査 □ 入試問題レベルの長い論説文について、自分の言葉で100語程度のサマリーを書くことができる。 【評価方法】自己表現活動 □ 自分の住む地域の特徴や日本の文化などについて、複数のパラグラフで書くことができる。 【評価方法】自己表現活動、定期考査